メンテナンス情報：アデムウォール（補強土壁）工法設計システム（GEO-AW2015）

| バージョン | 修正年月日 | No | コメント | 対応 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 1.03.01 | 2021/10/07 | 13 | 不具合に伴うプログラムの修正  ・設計計算書の滑動に対する照査の出力において、盛土材料のせん断抵抗角（φ1）の値が、検討に用いている滑動検討用土質定数（盛土材料）の値ではなく、補強盛土層の1層目の値が出力される不具合を修正。  ・地震時の必要引張力の算出において、補強領域を2層に分けた場合、計算の誤差が大きくなる不具合を修正。 | 済 |
| 1.03.00 | 2020/05/25 | 12 | 要望に伴うプログラムの修正  ・設計計算書の外的安定の出力において、荷重の集計における仮想擁壁上の活荷重の表記を修正。作用位置のモーメントの表記を追加。  ・外的安定の滑動・転倒・支持力（仮想的な擁壁底面）に対する照査において、仮想的な擁壁底面の基礎地盤条件の入力値と対策工の土質定数の入力値が連動する仕様を追加。また、それらの入力値が、帯状基礎の支持に対する照査における基礎工底面の地盤条件の土質定数の初期値として設定される仕様を追加。  ・外的安定の対策工の土質定数の単位体積重量（水中）について、単位体積重量を入力すと、自動的に値が設定される仕様を追加。  ・基礎工底面の検討において、対策工の粘着力の自動設定機能を追加。  ・補強領域底面の対策工に深層改良を選択した場合にも、許容支持力の算出を選択できる機能を追加。  ・仮想的な擁壁底面および基礎工底面の検討において、対策工の粘着力の自動設定機能を追加。  ・円弧すべり計算における「ポイント法・ベース法・R法」の設定を変更した場合、常時および地震時で設定が連動する機能を追加。  ・嵩上げ盛土座標および基礎地盤座標入力画面において、「編集－層の削除」または「編集－層の挿入」を行った場合、設計土質定数入力画面の入力値を削除および挿入に連動して処理する機能を追加。 | 済 |
|  |  | 11 | 不具合に伴うプログラムの修正  ・設計水平震度を入力した場合の設計計算書の出力において、「設計条件 – 設計水平震度」の項目に地盤種別，地域区分が表示される不具合を修正。  ・外的安定の滑動・転倒・支持に対する照査において、対策工として選択した地盤改良形状により複数の基礎地盤を掘削する場合、地盤改良の底面の土質定数が正しく設定されない不具合を修正。  ・設計計算書の出力において、設計年月日の西暦出力が行えない不具合を修正。  ・外的安定の仮想擁壁の自重の算出において、補強材が垂直な地山に付く場合、正しく自重が算出されない不具合を修正。 | 済 |
| 1.02.00 | 2019/08/02 | 10 | 要望に伴うプログラムの修正  ・外的安定の検討の作図において、仮想擁壁の底面幅の記号をLBへ修正。 | 済 |
|  |  | 9 | 不具合に伴うプログラムの修正  ・新規データにおいて、基本条件入力画面を開いた場合、壁面部の検討項目が選択できない不具合を修正。  ・壁面排水層の幅および前面土の幅を０ｍに設定した場合、円弧すべり計算において、すべり線が補強材の接続箇所を通過した場合も補強材の抵抗力を考慮してしまう不具合を修正。 | 済 |
| 1.01.00 | 2017/11/02 | 8 | 要望に伴うプログラムの修正  ・設計計算書の出力において、非表示状態での出力機能を追加。非表示状態で出力を行った場合、出力時間が短縮されます。  ・「内的安定－材料選定・敷設間隔」入力画面の参考設計の結果について、上段にある補強材より強度の弱い補強材を選択しないよう自動計算の仕様を変更。  ・「内的安定－補強材の敷設長」入力画面の敷設長において、最低敷設長および必要長を満足し、仮想背面まで延長した長さを初期値として設定する仕様に変更。また、敷設長が最低敷設長、必要長および仮想背面までの距離を満足しない補強材に対して、敷設長を自動延長する「敷設長自動延長」ボタンを追加。  ・マニュアル値等の変更頻度の低い入力項目について、入力欄の背景色を薄い青色に変更。また、入力不可項目の背景色を灰色に変更。 | 済 |
| 1.00.04 | 2017/07/03 | 7 | 不具合に伴うプログラムの修正  ・補強領域底面の支持力の照査を検討しない場合、補強領域底面の対策工の支持力の照査において、支持力係数に荷重の傾斜が考慮されない不具合を修正。 | 済 |
| 1.00.03 | 2016/12/05 | 6 | 要望に伴うプログラム修正  ・笠コンクリートの高さに1.2mより大きい値を入力した場合、設計計算書の設計条件において、「※原則として，最大 0.9m 程度とする。」の文言を追加。また、末尾に「※本設計計算書にはマニュアル範囲外の内容が含まれております。」の文言を表記する仕様に変更。 | 済 |
| 1.00.02 | 2015/10/28 | 5 | 不具合に伴うプログラムの修正  ・円弧すべり計算において、荷重1の終点と荷重2の始点が同じ座標の場合、座標の背面に位置する土塊に対して、荷重1と荷重2の合計荷重を考慮してしまう不具合を修正。  **※この修正により以前のバージョンと結果が異なる場合がありますので、ご注意ください。** | 済 |
|  |  | 4 | 不具合に伴うプログラムの修正  ・「補強材の敷設長」画面において、掘削形状を設定せず、基礎地盤の入力座標で掘削を設定した場合、最下段の敷設長を「Ｌ＋Ｓk」以上に延長できない不具合を修正。 | 済 |
| 1.00.01 | 2015/07/23 | 3 | 不具合に伴うプログラムの修正  ・管理者権限を持たないパソコンでインストール先の入力データおよび材料データを編集した場合、エラーが発生する不具合を修正。初期データの保存先をユーザーフォルダーに変更。 | 済 |
|  | 2015/07/10 | 2 | 不具合に伴うプログラムの修正  ・壁面材に「塩害パネル」を使用した場合、「壁面材の控え長：ｔB(m)」に 0.350 の数値が設定される不具合を修正。0.300 が設定される仕様に変更。 | 済 |
| 1.00.00 | 2015/06/29 | 1 | 「アデムウォール（補強土壁）工法　設計・施工マニュアル」に基づいた「アデムウォール（補強土壁）工法設計システム（GEO-AW2015）」をリリース。 | 済 |